

地域高規格道路「松本系魚川連絡道路」 平成31(令和元年)年(2019年)の主な経過

長野県 建設部 道路建設課

2月
～
12月

大町市街地区間の説明会を開催

- ▶最適ルート帯の決定に向け、段階を踏んだ説明会を開催
- ▶「STEP3 複数ルート帯案・評価項目設定」に関する説明会を開催(2～7月)
- ▶「STEP4 複数ルート帯案の比較評価」に関する説明会を開催(11～12月)



提示した3ルート帯案

6月
～
12月

安曇野市新設区間の説明会を開催

- ▶最適ルート帯の決定に向け、段階を踏んだ説明会を開催
- ▶第1回説明会「第1段階 今後の進め方」(6月)
- ▶第2・3回説明会「第2段階 課題共有、必要性確認」(7、9月)
- ▶第4回説明会「第3段階 複数ルート帯案・評価項目設定」(12月)



提示した4ルート帯案

9月

国道148号 小谷村 雨中バイパス(橋梁下部工完成)

- ▶工事概要
延長 2,010m、幅員 6.5(8.0)m
主な構造物：1号トンネル(339m)、2号トンネル(750m)
橋梁(132m)
- ▶橋梁(132m)の下部工が完成
(地域高規格道路と同等の規格で整備)



通年

国道148号 白馬村 白馬北工区

- ▶工事概要
延長 900m、幅員 6.5(11.0)m
- ▶計画道路の工事を推進
(当該箇所は現道を活用する区間として想定)



【参考：県議会の状況】

10月

長野県議会松本系魚川連絡道路建設推進議員連盟が設立

- ▶中信地域の県議会議員14名でつくる「長野県議会松本系魚川連絡道路建設推進議員連盟」が設立

【参考：新潟県側の状況】

4月

「松系・今井道路」が新規事業化

- ▶平成31年4月に「松系・今井道路」(糸魚川市山本～上刈)が新規事業化